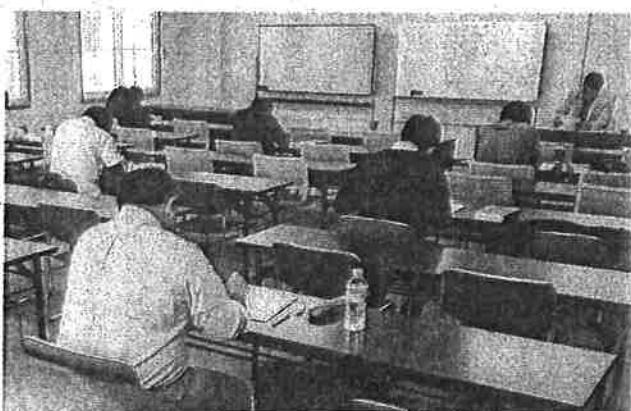


6月本試験へ講習会

道設備設計事務所協会



北海道設備設計事務所協会は11日、札幌市中央区の北海道設備会館で6月23日に迫った建築設備士試験に向けた模擬試験を実施した。例年、試験突破に向けて

た講習会を実施し、昨年は4人が合格している。10回目を迎えた今回の受験予定者も2018年11月10日からこじ3月23日まで全10回の講習を受けた。

講習の成果を確認した

模試に先立つて同協会技術委員会の堀井淳史委員長は「試験を構成する3項目のうち、建築法規は法規集を持ち込めない。引く練習が大事」と

し、「トータルで60点以上が合格ラインだが、そ

れぞれの項目で5割以上得点することが必要」と話し、時間配分にも気を付けながら解くよう伝えられた。

その後、参加した8人は朝から午後にかけて本番同様の建築一般知識と建築法規、建築設備それぞれ3時間の試験時間に合わせて問題を解いた。